

令和2年度 市立病院 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(市立病院関係分)

政策
03
福祉
・
保健
・
医療

政策展開の方向性

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。
また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。
さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。

令和2年度の取組状況報告

03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定

- ・令和2年度は経営再建に係る集中改革期間の初年度として、ロードマップに基づく様々な取り組みを行いました。同時にかつて経験したことのない新型コロナウイルス感染症のまん延により、感染対策を徹底したうえで通常診療を維持し、また、陽性者の受入れ等を行うなど、市立病院としての役割を果たせるよう努めてまいりました。
- ・収益は、新型コロナウイルス感染症の影響により外来患者数が大きく減少したものの、入院患者数が前年度を上回ったほか、新型コロナウイルス感染症対応に係る補助金等の増加もあり、病院事業収益全体では前年度から約1億7,500万円の増収となりました。
- ・費用は、感染症対応に伴う手当等の増加により給与費が若干増加しましたが、診療材料や医薬品の価格削減に取り組むことで材料費が大きく減少したことにより、病院事業費用全体で、前年度から約5,400万円減少しました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による資金不足が見込まれたため、国の特別減収対策企業債を借り入れ、資金不足比率の圧縮を図ることができました。
- ・最重要課題である診療体制の整備については、医師招聘を担う専任部門として経営推進監、市立病院顧問を設置し、大学医局を複数回訪問して医師の派遣要請を継続的に実施したほか、民間病院への働きかけや人材紹介会社の活用などの活動に継続して取り組みました。
- ・4月に消化器内科医1名、3月に副院長格の医療監として内科医1名が着任し、内科体制の強化につながりました。このほか、医師の負担軽減を図るため、大学医局からの夜間・休日における日当直の出張応援を拡充するとともに、医師事務作業補助者の体制を強化し対応業務の拡大に取り組みました。
- ・「江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会」から提出された経営再建築に関する答申を踏まえ、令和2年3月に作成した令和2年度から令和4年度までの集中改革期間において取り組む主要な項目についてまとめたロードマップに基づき、令和5年度での収支均衡を目指すべく、各種取組を開始しました。
- ・主なものとしては、稼動病床規模の適正化と看護体制の見直し、施設の有効利用と感染症対策を目的とした健診センターの開設、高度医療機器の活用と多職種連携によるもの忘れ外来の開設、病棟における2交代制勤務への段階的移行やタスク・シフティングなどに取り組みました。
- ・また、院内に各種プロジェクトを立ち上げ、病院全体で経営再建に向けた取組を進め、6月に看護相談室を設置し、在宅療養指導の強化を図ったほか、10月から院外処方をもっと推進することで薬剤師配置の見直しと指導業務の強化に向けた取組を進めました。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応としては、来院時の検温チェックや発熱患者等の専用診察スペースの設置、入院時の抗原定量検査など、院内の感染防止対策を徹底するとともに、保健所と連携し、コロナ対応に係る外来や入院受入れ等を行いました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H30年度	R元年度	R2年度	目標
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	38.8	37.7	35.6	↗
健康だと思う市民割合	%	82.0	78.5	81.2	79.1	→
自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	8,107	8,355	8,666	↗
生きがいを感している高齢者の割合	%	78.9	70.1	74.6	70.8	↗
介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	90.7	92.9	93.3	→

市立病院が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「新公立病院改革プラン」 経常収支比率	%	100.4	83.6	83.5	89.1	↗
「江別市立病院経営健全化計画」 不良債務残高	千円	463,947	1,416,548	1,038,323	886,951	→
「新公立病院改革プラン」 医師数	人	54	42	36	32	→

2. えべつ未来戦略(市立病院関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 市立病院の資源

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
病院事業会計 (千円)	収益的支出	7,387,961	7,212,727	6,946,639	6,534,311	6,481,527
	資本的支出	997,065	1,137,089	1,104,704	1,044,287	1,086,826
	合計 (A+B)	8,385,026	8,349,816	8,051,343	7,578,598	7,568,353
総 額		8,385,026	8,349,816	8,051,343	7,578,598	7,568,353